

■ 観天望 (編集委員会から)

編集委員長 石垣 (20期)

今年は台風15号・19号や大雨洪水など災害の多い年でした。被災された皆様、並びにご家族、ご関係者の皆様には謹んでお見舞いを申し上げます。被災地におかれましては、一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、前号の観天望記でラグビーW杯日本大会の盛り上がりを心配していることを書きましたが、日本代表チームの活躍でそんな心配をしたことすら忘れてしまうくらい盛り上がりました。しかし、昨年春のチケット売り出しからワクワクしていたW杯はついに終わってしまい、今はW杯ロスに陥っています。

W杯ロスを振り払うべく、本号の話を進めましょう。本号裏表紙の写真は1958年5月丹沢 新人ワンダリングで、編集委員の楠本さんが選んでくれたお薦めの1枚です。楠本さんいわく「どの人が新人なのか分からないほど、皆さん落ち着いた風情ですね」。この写真は YW 歴史資料館から *ジャッカル* して来たもので、服装に登山の歴史を感じます。でも、皆さん、もう少し笑った方が良いですね。渋く *笑わない男* にはならないで、笑顔の方が良いですよ。更にもう1枚、1959年5月 丹沢歩荷訓練の写真(下)です。左から2番目で腰に鉈を着けハンチングにチョッキのいで立ちが、我らの吉野顧問です。オシャレな若者の雰囲気ですよ。

久し振りに歴史資料館に入った *にわかファン* ですが、保存してある資料がとても豊富で、遠い過去の現役時代を思い出すというか、写真とデータで昨日のここのように思い出が鮮明になります。「*4年に1度じゃない、一生に1度だ*」なんて言わず、何回でも歴史資料館に入ってください。皆さんの思い出を鮮やかに映し出すお宝が見つかるかもしれませんよ。

私たち編集委員会は *ONE TEAM* として協力し合い、このOB会報を毎年3回発行しています。委員3名は吉野顧問と共に編集を行っていますが、マンネリ化を防ぐためにも新たな力を探しています。OB会報に少しでも興味がある方は、是非編集委員会にご連絡ください。

また、投稿やOB会報に関する意見、質問、依頼、苦情、叱責などのお便りをお待ちしております。連絡は全て裏表紙のメールアドレスにお送りください。

それでは、皆様にとって来年も良い年となることをお祈りして、今年最後の観天望記を終わりにいたします。(今年は流行語大賞ノミネート語の中からラグビー関連5語を使いました (^o^))。

